

発行者 ひがし洋平後援会
館山市長須賀 123-5
連絡先 080-3466-3088
higashi.youhei@gmail.com


higashiyouhei.com

東洋平

活動報告

プロフィール

1984年生まれ、長須賀在住。上智大学大学院哲学研究科卒。2011年に千葉市から館山市に移住しライターや記者業を経て、2023年市議会議員に初当選。北条海岸ビーチマーケット事務局長。会派「市民クラブ」に所属、総務委員会、議会運営委員会委員。

ごあいさつ

広報「だん暖たてやま」10月号にも掲載されましたR5年度の決算は、市債は前年比18.5億円と大幅増加、基金は約10億円を取り崩し、経常収支（使い道が決まっているお金）比率は94.7%と、財政上の厳しさが露呈しました。つまり全体の5%しか新規事業に使える予算がありません。（詳しくは決算の記事をご覧ください）

産業活性化が問われますが、内部でできることはまだまだ

沢山あります。その一つが各種「計画」の見直しです。行政は計画に基づいて仕事をしますが、目に見えた改善なく前例主義、横並び主義、ことなかれ主義に陥りやすい性質があります。

9月議会はまちづくりに関する2大計画について質問しました（裏面）。また、前回質問した新総合計画（R8年度から）は、総合計画審議会でも市から抜本的な構造変革の案が示されました。先人が切

り拓いた魅力を最大限、市の「稼ぐ力」につなげて雇用創出、所得の向上につなげなければ若者は集まりません。

そして、なり手不足の町内会運営は喫緊の課題です。まちの基礎は町内会。いかに財政が厳しくとも、幸福度の高いまちづくりの鍵は身近な地域です。この点に集中して皆様に分かりやすい答えが導き出せるよう尽力してまいります。



広報「だん暖たてやま」10月号

R5年度決算について

9月議会は決算審査が行われました。できるだけ分かりやすく財政状況をまとめましたので、ご一読ください。



フグとクジラテーマに講演

下関から2氏が講演

館山湾沖に日本最大級のトラフグの産卵場が形成され、フグの聖地・下関から著名2氏が講演し、交流しました。



防災などテーマに広島視察

防災などテーマに広島視察

防災や議会改革、新庁舎建設について広島市、北広島町、呉市、尾道市へ総務委員会で行政視察に伺いました。

